



HPAI Alert Vol.8

岩手県北鳥インフルエンザ警戒情報

農場巡回調査におけるポイントとは！

3月末から管内の全家きん農場の巡回調査が始まりました。
今年度は、以下の点を重点的にチェックします。

・ HPAI 防止対策

飼養衛生管理基準の遵守（鶏舎毎の専用長靴の常備、消毒、鶏舎施設の保全等）
に加え、+ 鶏舎周辺環境の整備※の励行

※水場対策、除草、不要な資材・鶏舎にかかる木の枝の除去など

・ 発生時のまん延防止に向けた情報収集

埋却候補地

汚染物品の埋却量に応じた長さの埋却溝を 8m幅で掘削可能な候補地があるか
☆概ねの目安：飼養羽数 10,000 羽あたり 210 m²

現地拠点施設

300 人規模の防疫作業員の現地受入施設の設置場所があるか

☆概ねの目安：10 万羽以内で 15×25m+大型バス 3 台の駐車スペース

今シーズンの発生に係る疫学調査結果

NEWS

香川県の肉用鶏のウイルスは、韓国のマガモ等と極めて近縁。島根、兵庫、東京の野鳥のウイルスは近縁でしたが、香川県の株とは明確に異なり、**複数のウイルスが国内に侵入していることが示唆**されました。

発生農場の敷地には池が所在し、侵入防止対策は施されていましたが、ネズミの侵入跡がありました。

ネズミによる持込を考慮し、**鶏舎周辺への石灰散布を！**



4月はまだ警戒期。もうひとがんばりです

みんなでまもろう！**養鶏産地県北**

目指します!! 家畜の健康と安定した畜産経営

岩手県北家畜保健衛生所・岩手県北家畜衛生協議会

TEL 0195-49-3006

TEL 0195-49-3040